

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	こどもサポート教室「あいあい」熊本新町校		
○保護者評価実施期間	令和6年11月15日	～	令和6年12月28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	1	(回答者数) 1
○従業者評価実施期間	令和6年11月15日	～	令和6年12月28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年2月15日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	個別療育で一人一人に合う療育の提供	アセスメント表や保護者との会話、個別支援計画書、関係機関の資料などをみながら、本人に合うものを日々、観察しながら支援している。 担当制でなく、職員全員で支援を担当することで職員全員が成長の変化に気づける環境や話し合い、共有の時間を設けることができる。	①職員が集まってこどもの状態・療育のことだけを話す時間というものを設けるとよりよいものになる。
2	不登校児支援の実施及びペア活動	個別だけでなく、人数に合わせて集団の中で必要なスキルというのを身につける機会の提供や子ども同士の関わる機会(環境設定)及び経験というのを大事にしている。 不登校の子ども達が学校に復帰できるようにきっかけづくりを行っています。	①ペア活動に関しては個別での枠の関係などもあり、決まった時間などはないができるだけできるように組み込んでいく。 ②今後は「あいあい」にくることで学校出席の1と同様の扱いに向けた働きかけをしていく。
3	保護者支援の実施	保護者支援では、年に3回療育に係る講和の実施(保護者会)を設定している。 また、外部向けにも「あいあい広場」や「相談会」なども実施し、地域の子育ての悩みなどにも答えられるように色んな窓口を準備し、居場所として提供できるようにしている。	①「あいあい広場」の対象年齢の拡大を実施。「相談会」に関しては、今後も実施し、もし曜日変更の要望などもあれば随時検討していきたい。 ②保護者会に関しては来年度は4回実施を目標に計画していく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	送迎がない	当事業所では、お子さまとご家族の主体性を大切にする観点から、個別療育における送迎は行っていません。	①ご家庭のご協力をお願いする形となっておりますが、安心して通所いただけるよう、通所支援に関する情報提供や相談対応を充実させてまいります。
2	大人数の集団に必要なスキルや経験が積みにくい	当事業所では、一人ひとりの特性やベースに寄り添うことを重視し、1対1の個別療育を中心に支援を行っているため。	①大きな集団での経験を積む機会は少ないですが、小規模活動などを取り入れながら、集団生活に向けたスキルの習得もサポートしていきます ②地域資源に大きな集団の場を体験できるような場所もある為、そのようなイベントや場所を紹介する。
3	療育時間帯が短い為、長時間利用の家庭の要望に応えることが難しい(レスパイトニーズの対応)	当事業所では、こども達の集中力が保てる時間または学校の授業に合わせたサービス提供をしているため	①今後不定期になるが、集団療育のイベント(2時間程度)を実施していく。 ②自習スペースなどを準備し、居場所づくりを検討

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 子どもサポート教室「あいあい」 熊本新町校

公表日 2025年 2月 15日

利用児童数 1人

回収数 1

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。		1				
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	1					
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。				1	まだ、数回しか利用していないので	玄関前のスロープや室内階段の手すりなど設置。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。				1	まだ、数回しか利用していないので	保護者の評価などにも意見があったため、気をつけて清掃するように注意喚起している。
適切な 支援の 提供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。				1	まだ、数回しか利用していないので	話し合いや打ち合わせ、情報共有を徹底し、それぞれ専門性をもって支援しています。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。				1	まだ、数回しか利用していないので	令和6年度3月までに公開予定
	7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	1					
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。				1	まだ、数回しか利用していないので	ガイドラインののっとり個別支援計画書を作成させていただいています。
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。				1	まだ、数回しか利用していないので	計画に沿った支援をさせていただいています。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。				1	まだ、数回しか利用していないので	プログラムは支援員によって異なるので固定化はされていないと思います。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。				1	まだ、数回しか利用していないので	あいあい広場がそれに該当します
保護者 への 説明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	1					
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	1					
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。				1	まだ、数回しか利用していないので	今後開催予定
	15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	1					
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。				1	まだ、数回しか利用していないので	要望があった際には、ご対応させていただいています
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	1					
18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。				1	利用し始めたばかりなので	今後開催予定	

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。				1	利用し始めたばかりなので	丁寧な対応を心掛けていく 事業所内では何が原因かなど話し合いを実施し、情報共有を行う。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	1					
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	1					
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	1					
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	1					
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。				1	利用し始めたばかりなので	現在、ブログなどで避難訓練を実施した際は、報告している
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	1					
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	1					
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	1					
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	1					
	29	事業所の支援に満足していますか。	1					

公表

事業所における自己評価結果

事業所名						公表日	2025年 2月 15日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6	0	一人ひとりにあう構造化したスペースを確保している			
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	6	0	1対1対応している			
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6	0	バリアフリーや構造化などもしている			
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	6	0	清掃は毎日している（朝または夕方）	保護者の評価などにも意見があったため、気をつけて清掃するように注意喚起している。		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6	0	個別の部屋の準備もしている（2階）			
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	6	0	朝礼などで周知している			
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0	今回初実施（放デイは）	継続して1年に1回行う		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0	定期定期に面談をしている	以前よりも面談頻度が減っていること		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	5	1	実施していない	第3者による外部評価の検討		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6	0	社内および社外での研修を案内し、可能な限り参加してもらう			
適切な支	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6	0	令和6年度3月までに公開	令和6年度3月までに公開		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成しているか。	6	0	会社独自のアセスメントや参考書を参考に専門職用のアセスメントもある			
	13	個別支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6	0	原案などの会議で情報共有している			
	14	個別支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6	0	支援計画を確認しながら支援を実施			
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6	0	会社独自のアセスメントや参考書を参考に専門職用のアセスメントもある			
	16	個別支援計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6	0	5療領域をわけて、個別支援計画を作成 また、文章なども参考書を参考に記入			
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6	0	職員で話し合って内容を決めている			

援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6	0	利用者や職員によって変更している	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる個別支援計画を作成し、支援が行われているか。	6	0	個別療育のみ実施（ペア活動も検討中）	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6	0	朝礼で確認またはペーパーにして配るなどしている	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6	0	終了後は時間あれば職員同士で情報交換実施	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6	0	その日のうちに記録を記入するように心がけている。（2～3日以内には書くように伝えている）	記録記入時間の確保
	23	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6	0	まだ開催時期でないため実施なし	6か月に1回実施予定
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせる支援を行っているか。	6	0	ガイドラインで各自確認し、組んでいる	
25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	6	0	支援の中で自己決定の機会を作っている		
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6	0	児発管を中心に参加している	支援員も同行させたいが支援がある為難しいことが多い
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	1	地域のsswとのやりとりを実施	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	4	2	まだ実施なし	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	4	2	まだ実施なし	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	4	2	まだ実施なし	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	6	0	研修の実施などあれば受けるようにしている	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	6	0	イベントチラシの配布やあいあい広場の実施	
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	6	0	こども部会へ参加	月によって参加できないこともある
34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6	0	保護者のお迎えの際に伝えたり、ラインなどで支援内容を送るなどしている		
35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	6	0	まだ実施なし	来年度4回実施	
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5	1	契約時に重要事項説明書などを使いながら説明している	
	37	個別支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6	0	アセスメントや今後モニタリングの際に話をお聞きしている	
	38	「個別支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	6	0	初回利用前に説明サインもらうようにしている	

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6	0	母子同伴などにはお話ししている	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	6	0	まだ実施なし	今後実施予定
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6	0	まだ苦情報告なし	丁寧な対応を心掛けていく 事業所内では何が原因かなど話し合いを実施し、情報共有を行う。
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	6	0	インスタグラムなどに活動報告している	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6	0	気を付けている	書類などによりどうしても個別化するのが難しいものがある
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6	0	丁寧な対応を心掛けている	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	6	0	あいあい広場・相談会/茶話会・子育てサークルの参加など	
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6	0	鍵付きのロッカーへの保管 ホワイトボードには名前を書かず、通し番号などを振っている	書類などによりどうしても個別化するのが難しいものがある
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6	0	作成済み及び避難訓練も実施	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	6	0	契約時に確認	イベントなどの際に食べ物などを渡す場合、配慮している
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6	0	まだ実施なし	今後必要な子がいた場合実施
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6	0	作成及び実施済み	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6	0	契約時に説明している	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6	0	回覧などし、共有している	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6	0	研修など決まっているものは実施	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、個別支援計画に記載しているか。	6	0	身体拘束の同意書の記入など		